

「アスレティックトレーナー（AT）資格について」の資料については、準備が整い次第、5月頃を目途に、このリンクに掲載する。

アスレティックトレーナー（AT）資格の概要については、2枚目以降の資料を確認すること。

教務事務センター

日本スポーツ協会公認
アスレティックトレーナーについて

アスレティックトレーナー（JSPO-AT）とは

- 1) **スポーツ活動中の外傷・障害予防**
- 2) **医療資格者へ引き継ぐまでの救急対応**
- 3) **コンディショニングやリコンディショニング**
- 4) **アスリートの安全と健康管理**

4つの役割に関する知識と実践能力を活用し、スポーツをする人の安全と安心を確保したうえで、パフォーマンスの回復や向上を支援する指導者です。

その指導対象は、日本代表やプロスポーツ選手などとして活動する競技者のみならず、地域スポーツクラブ、学校・大学等の運動部活動、民間スポーツ施設、地域のスポーツセンターなどで**スポーツ活動をするすべての人々**です。

資格取得までのフロー

- ▶ AT専門科目（スライドに示す24科目）の単位を取得
- ▶ 共通科目の単位を取得
（コーチングアシスタント、5科目、別スライドで説明）
- ▶ 現場実習（180時間、現場実習についての説明会を実施）
- ▶ 実技確認テストを実施
（毎年2月～3月に実施 3、4年次生を想定）
- ▶ 実技確認テスト合格者は全国の試験センターで筆記試験を受験
- ▶ 筆記試験合格者がアスレティックトレーナー資格を取得

	科目名	履修可能 学年	担当教員	開講 学期	2年生	1年生
1	アスレティックトレーナーの役割	1-4	後関慎司	春	○	○
2	運動生理学	1-4	安松幹展	秋	○	○
3	解剖学 1	1-4	竹上綾香	春	○	○
4	解剖学 2	1-4	竹上綾香	秋	○	○
5	スポーツ科学の応用と活用	2-4	後関慎司	春	○	
6	スポーツ現場におけるリスクの管理と対応	2-4	吉田成仁	秋	○	
7	アスレティックリハビリテーション&リコンディショニング概論	2-4	吉田成仁	秋	○	
8	コンディショニングの方法	2-4	竹上綾香	秋	○	
9	コンディショニングの実際	2-4	後関先生	秋	○	
10	コンディショニング概論	2-4	吉田成仁	春	○	
11	ストレングス・コンディショニング論（基礎）	2-4	竹上綾香	春	○	
12	測定と評価	2-4	竹上綾香	春	○	
13	スポーツ医学（外傷・障害） 1	2-4	加藤晴康	春	○	
14	スポーツ医学（外傷・障害） 2	2-4	加藤晴康	秋	○	
15	バイオメカニクス	3-4	石井秀幸	春		
16	救急処置	3-4	後関慎司	春		
17	アスレティックリハビリテーション&リコンディショニング 1	3-4	吉田成仁	春		
18	ストレングス・コンディショニング論（応用）	3-4	竹上綾香	秋		
19	スポーツ医学（内科）	3-4	土肥美智子	春		
20	アスレティックリハビリテーション&リコンディショニング 2	3-4	吉田成仁	秋		
21	アスレティックリハビリテーション実習 2	3-4	竹上綾香	春		
22	アスレティックリハビリテーション実習 4	3-4	吉田成仁	春		
23	アスレティックリハビリテーション実習 1	2-4	後関慎司	秋	○	
24	アスレティックリハビリテーション実習 3	3-4	後関慎司	秋		

共通科目Ⅲ（AT取得に必要）について

以下の7科目から5科目を取得し、JSPPOオンラインテストに合格すること
JSPPOオンラインテストについては、別で説明します。

- ▶ スポーツコーチ学（2～4年）
- ▶ スポーツ社会学（2～4年）
- ▶ スポーツ倫理学（3～4年） or スポーツと法（2～4年）
- ▶ スポーツマネジメント論（3～4年） or コミュニティスポーツ論（3～4年）
- ▶ スポーツ科学総論（1～4年生）

質問がある場合は以下教員まで
お問い合わせください。

スポーツウエルネス学部

吉田

竹上